



江東区文化プログラム
KOTO CITY CULTURAL PROGRAM



2020年

3/14(土)

11:30~12:10、14:00~14:40

《会場》常設展示室 火の見櫓前

《入場料》大人 400円・小中学生 50円
(常設展示室観覧料を含む)

*中学生以下の方は保護者同伴でご入場ください。

江戸の人々の暮らしを支えた様々な物売りや、街角を賑わせた大道芸を常設展示室・江戸深川の町並みの中で再現します。

今回は「季節の物売り」の声、「あさり売り」「納豆売り」などの日常の暮らしの中で訪れた物売りや、南京玉すだれや虚無僧などの大道芸を解説付きでお楽しみいただきます。

《日本大道芸・大道芸の会》

古来から伝わる日本の大道芸を「記録」「伝承」「復活」することを目的に、平成7年創立。世田谷区烏山区民センターを拠点に公共施設、地域のまつり、町おこし等の様々なイベントに出演。身近に気軽に親しめる伝統芸能公開を積極的に展開している。さらに後継者育成にも精力的に取り組んでいる。平成17年度第60回記念文化庁芸術祭参加公演「大道芸絵巻 江戸東京の賑わい」開催。

平成28年度に20周年を迎え、深川江戸資料館30周年イベント「にほんの大道芸」を開催。

出演 日本大道芸・大道芸の会

江戸の物売りと大道芸

深川江戸資料館



江東区深川江戸資料館

江東区白河1-3-28

03-3630-8625

交通 都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線

「清澄白河」駅 A3出口より徒歩3分

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

